





*** | 淡工電気科の勉強は難しい?

電気は目に見えないので難しいイメージがあるかもしれません。でも、実際には工業高校 のどの学科の勉強でも難しいこともあるし楽しいこともあるので、電気科の勉強だけが特別 に難しいわけではありません。

中学校の理科で「オームの法則」が苦手だった先輩 卒業して立派な電気技術者になっています。



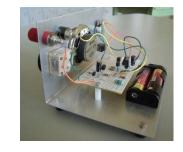
■ 渋工電気科ではどんなものが作れる?

工業高校は「ものづくり」の学校です。 渋工電気科では1年生でテスターの製作。2年生の ラジオ製作実習では電子回路はもちろんのことアルミ板の加工やコイルを手で巻く作業など全て自分達の手で作

品を仕上げます。3年生の課題研究では電気の技術を応用した $ゲー\Delta$ づくりやLEDを使ったイルミネー

ションづくりにも挑戦しています。







令和6年度版

↑ 渋工電気科を卒業するとどんな就職先がある?

渋工電気科の生徒の多くは、卒業後就職することを希望しています。渋工には毎年たくさんの企業から求人をいただ いていますが、その中でも多くの企業が「電気の技術や知識を持った生徒がほしい」 と言っています。現代社会はどんな産業でも電気を使っています。だから、電気科の卒業生は電気製品をつ くる会社や電気工事の会社だけでなく、自動車をつくる会社にも、食品をつくる会社にも就職できるの です。

そして高校生が取得できる資格の中で最も社会から認められている くの生徒が合格していることも企業から注目されている理由の一つです。さらに渋工電気科では1ランク上の資格であ る「第一種電気工事士」でも県内トップクラスの合格者を出していて、今年度も14 名が一次試験に合格し、現在二次試験に向けて毎日放課後の補習を頑張っています。つまり、

就職するなら渋工電気科なのです。

第三種電気主任技術者試験合格!!

渋工電気科3年生の川口君(渋川中出身)が8月に実施された第三種電気主任技術者試験に合格しました。この資格 は電圧5万ボルト未満の事業用電気工作物の主任技術者になることができ、社会から必要とされている資格です。合格 率は10%程度と非常に難易度が高く、高校生で合格することは大変難しい資格です。渋工では数十年ぶりの合格で、 群馬県内でも高校生の合格者はしばらく出ていませんでした。試験科目が4科目あり、多くの合格者は2~3科目ずつ の科目合格を積み重ねたうえで合格するのですが、川口君は初めての受験で4科目全て合格しました。川口君には勉強 方法などの経験を伝えてもらい、来年度以降も後輩達が続いていけることを願っています。

を卒業して公務員になれる?

公務員は人気の職業なので、採用試験に合格するのはとても大変です。しかし、各自治体「高校卒業程度」の採用枠 ことはもちろんですが、チャレンジする価値は充分にあります。渋工電気科の卒業生で公務員として専門職に就いてい る先輩もいますし、今年度も電気科3年生が県内自治体の採用試験に合格しています。ま た、自衛隊員や消防職員、警察官として活躍している卒業生もたくさんいます。



渋工電気科の生徒の多くは就職を希望しているので、進学をする人の数は多くはありませんが、他の学科と同様に指 定校推薦等を利用して大学や専門学校に進学することができます。また電気科から群馬大学理工学部 や前橋工科大学などの国公立大学に進学した先輩もいます。



前橋や高崎の高校に行った方が就職(進学)しやすい?

渋工に求人をくださる企業は、前橋や高崎の高校とほとんど変わりません。実際の就職先を見ても前橋や高崎の高校 と遜色ありません。むしろ「渋工電気科の生徒がほしい」と言ってくださる企業もあります。進 学に関しても同様です。



は楽しい? これは実際に渋工電気科の生徒の声を聞いてみましょう。 渋工電気科生徒の声

🌄 渋工電気科のことで中学生の皆さんに紹介したいことは、分からないことを分かるまで電気科の先生方がサポー トしてくれるということです。工業の授業は初めて見たり聞いたりするものが多いですが、渋工電気科なら心配は 無用です。電気科の先生方は、分からないことは何でも質問するように言います。そして質問したことは分かるま で丁寧に教えてくれるのです。また、誰でも積極的に質問できる雰囲気を作ってくれます。分からないことを分か ることにする。そして、それを誰にでも実現してくれるのが渋工電気科です。(嬬恋中出身渋工電気科2年生)

私は将来電気工事の仕事に就くことを目標に渋工電気科に入学しました。二年生で第二種電気工事士の試験勉強 を始めた頃は分からないことばかりでしたが、電気科の先生方に丁寧に教えてもらい、無事に合格することができ ました。電気の面白さに気づいた私は、その後も第一種電気工事士に挑戦したり電気工事コンテストに出場するな ど充実した3年間を過ごすことができました。就職試験の時も電気科の先生方に様々な指導をしていただき、目標 とする大手電気工事会社に内定しました。(藤原中(現みなかみ中)出身渋工電気科3年生)

主な就職先と進学先

東京電力パワーグリッド(株)、(株)関電工、(財)関東電気保安協会、(株)NTT東日本関信越、(株)ヤマト、JR東日本メカ トロニクス(株), 東日本電気エンジニアリング(株), (株)カーリット, デンカ(株), 大同特殊鋼(株), ほか 前橋工科大学,東洋大学,東京電機大学,日本大学,神奈川大学,千葉工業大学,東京農業大学,共愛学園前橋国際大

学、高崎健康福祉大学、太田医療技術専門学校、中央情報大学校、東日本デザイン&コンピュータ専門学校